

# 町議会は激論、傍聴席は満席

## ウイスラー姉妹都市 20 周年の記念碑建立をめぐる



石を人の形に積み上げたイヌクシユク (写真は一例)

3月20日、いつもは閑散としている町議会の傍聴席が、この日は町民で満席となった。「役場前の公園にウイスラー姉妹都市の記念碑が建つというメールが回ってきました。町民に知らされないうちに予算が決定するといふので、急いで駆けつけました」と話す中、軽井沢の土屋さん。ウイスラー姉妹都市提携20周年を記念するもので、カナダのイヌク

シユク（北極圏の先住民が石を人の形に積み上げ道標とした像）を模した石像だという。町議会定例3月会議が始まり、一般会計予算が報告されると、4名の議員から、石像設置にかかる予算700万円を削除する修正案とともに動議が提出された。その理由として押金議員は「軽井沢の歴史や風土に根差していないものが、浅間山や湯川の風景に合うとは思えない。模造品を作ってもそこに魂はこめられていない。交流記念事業なら視野を広めるための人的交流に使うほうが望ましい。記念碑設置が住民益につながるという明確なプランが示されていない」と述べた。このあと、記念碑設置に賛成する議員と反対する議員の討論が繰り広げられた。

### 設置費用の修正案

賛成派の議員からは「軽井沢はウイスラーからリゾートに関することや野生動物のこと等多くのことを学んだ。20年の交流を後世に残すべく記念碑を建てることに賛成する」との意見があがった。続いて設置反対の議員の意見は「記念事業は住民に密着したものにすべき。イヌクシユクを建

### 交流20周年記念碑設立に関して 軽井沢別荘団体連合会が意見書を提出

3月28日、別荘団体連合会は軽井沢町長と軽井沢町議会に対して、「ウイスラー市姉妹都市提携20周年記念碑設置に関する意見書」を提出した。「記念事業が記念碑設置であり、それが特定の民族的意味を持つ石造物であることに違和感を覚える」と述べ、「記念碑設置の必要性と記念碑がイ

ヌクシユクでなければならぬ理由は？」イヌクシユクはウイスラー固有のものではなく、北極圏の広範囲の民族のもの。それを特定の姉妹都市提携の記念碑にするの許容性は？」「記念碑の清掃など維持・管理については？」など意見を述べるとともに、軽井沢まちづくり基本条例12条



長野五輪カーリング競技が軽井沢で開催され、カーリングが盛んなカナダとの交流が深まったことから、同じリゾート地のウイスラー市と姉妹都市提携が結ばれた。

（説明責任）に基づいての説明と質問への返答を求めた。総合政策課の話では、4月中旬に町長が回答する予定だという。

### 賛否討論、町民の反応は

「役場前の公園にウイスラー姉妹都市の記念碑が建つというメールが回ってきました。町民に知らされないうちに予算が決定するといふので、急いで駆けつけました」と話す中、軽井沢の土屋さん。ウイスラー姉妹都市提携20周年を記念するもので、カナダのイヌク

てることよりも交流できる場を作ることだ」などの意見があがった。軽井沢町の一般会計予算案の採決は賛成多数（賛成9、反対5、棄権1）で、原案可決された。

訪れていた60代女性は「突然の話で住民の9割はこのことを知らない。もっと意見を聞いてから決めてもらいたい」。また50代男性は「本物でなくレプリカというのは恥ずかしい。子供たちの交流などソフト面に活かすのが本当の意味で交流の記念事業になるのでは」と疑問を投げかけた。（広川小夜子）

## NEWS DIGEST

### ■ 3連覇！「WAG 軽井沢アイスホッケークラブ」

軽井沢社会人アイスホッケーチームの「WAG 軽井沢アイスホッケークラブ」は、3月17日、18日に広島市で行われた「第6回全国社会人アイスホッケー選手権大会」で優勝し、3連覇を果たした。大会には6チームが参加し、WAG 軽井沢アイスホッケークラブは2戦2勝で予選リーグを突破。決勝の北辰工業戦は第3ピリオドまで5-5の接戦。延長で決勝点をつかみ取り、優勝した。キャプテンの荻原靖也さんは「2連覇していたからプレッシャーがあった。優勝したときは本当に心から良かったと安堵しました」と話した。



### ■ 大規模噴火想定したハザードマップ公表

浅間山の周辺自治体、関係機関でつくる火山防災協議会が3月23日、長野原町で開いた会合で、大規模噴火を想定し作成したハザードマップを承認し、公表した。1108年の天仁噴火と同規模を想定し、大きな噴石、降灰、溶岩流、火砕流などの被害が及ぶ範囲を地図に示した。降灰は厚さ50、30、20cmごとに最大到達範囲を同心円状に描いた。軽井沢町は全域が50cm以上積もるおそれのある範囲に含まれ、軽井沢町役場で最大99cmの降灰があると予想した。2018年度は、ハザードマップに防災情報を加えたマップを周辺自治体ごとに作製する方針だ。

### ■ 22世紀風土フォーラム、駅北口の将来構想に提言

住民主体で行政とまちづくりを考える「軽井沢22世紀風土フォーラム」の基本会議は3月28日、軽井沢発地市庭で会合を開いた。軽井沢駅北口の将来構想を話し合っていたプロジェクトチームが提言を発表。本通りから一本西側の通りを「沿道にぎわい軸」、駅と矢ヶ崎公園を結ぶ道を「みどり・文化軸」と位置づけ、歩いて楽しめる空間作りや、地上レベルで歩行者が行き来できる駅前広場の設置などを提案した。



## 信頼と実績の別荘建築は竹花工業。

わたしたちは昭和29年の創業以来、一つひとつ丁寧にお客様との信頼を積み上げてきました。豊富な経験を基に、オーナー様の別荘ライフを形にします。



軽井沢営業所



右のQRコードからウェブサイトへアクセスできます。



わたしたちの誇りは品質。

## 竹花工業株式会社

【軽井沢営業所】  
〒389-0111 軽井沢町長倉4630番地18  
TEL.0267-46-5611

【本社】  
〒384-0012 小諸市南町二丁目6番10号  
TEL.0267-22-1750  
www.takehanakogyo.co.jp

